

石川広行
trumpet

藤本一馬
guitar

2023 01月14日(土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

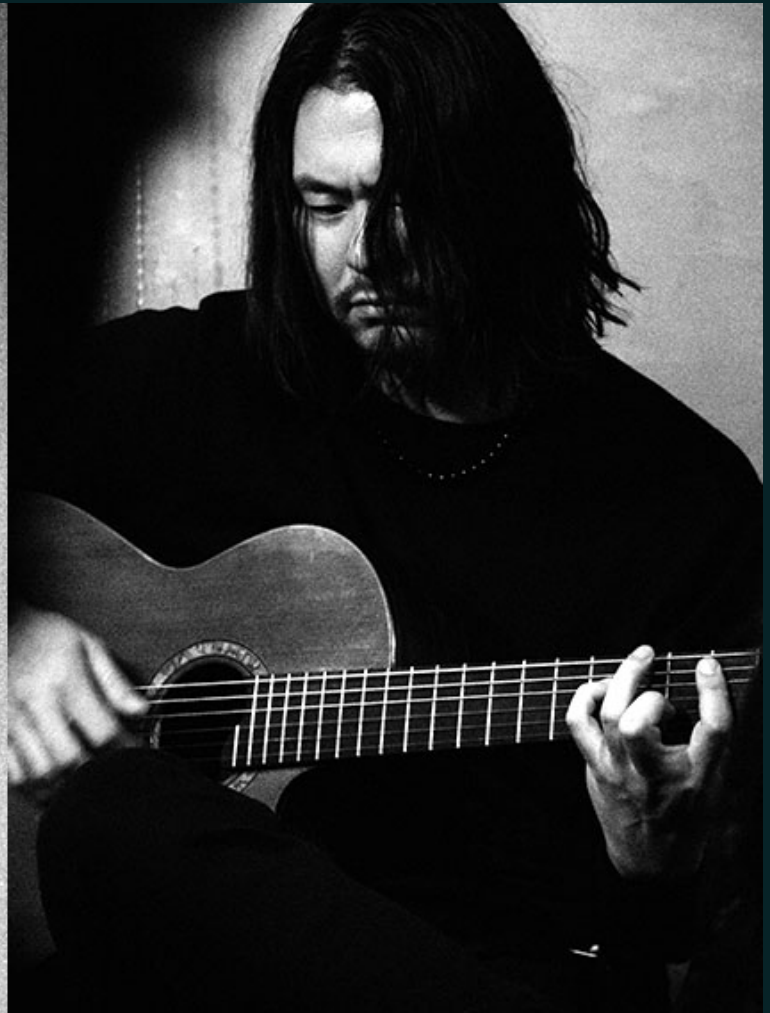
mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



石川広行

1984年3月17日北海道室蘭市生まれ。高校時代にジャズと出会う。高校卒業後に札幌での演奏活動を行った後、洗足学園音楽大学に入学。在学中にはパークリー音楽院にも留学した。洗足学園音楽大学を卒業後、都内各所で活動中。これまで原朋直氏、佛坂咲千生氏、タイガー大越氏、Hal Crook氏に師事する。これまでの主な参加バンドやプロジェクトは、象眠舎、Millennium Parade、大橋トリオ & The Pretaporters、Blacksheep、Fluid Space、Octagon、宮木謙介 Big Band、佐藤恭子リトルオーケストラ、狭間美帆 NEO-SYMPHONIC JAZZ、三木俊雄フロントページオーケストラ、廣瀬真理子と Purple Haze 等。



藤本一馬

1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、orange pekoe を結成。2002年1st作「Organic Plastic Music」で幅広い支持を獲得。その後も国内はもとよりアジア各国や北米でも活動を展開。2011年ソロ名義での1stアルバム「SUN DANCE」(BounDEE by SSNW)をリリースし、雄大な自然からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲もとに、アコースティックな響きと空間的余韻を内包したインストゥメンタル音楽を展開。ジャズやクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を得る。その後もカルロス・アギーレ(pf)やアンドレ・メマーリ(pf)、シルビア・イリオンド(vo)等をフィーチャーしたソロ名義作「Dialogues」(NRT)、「My Native Land」(KING RECORDS)、「FLOW」(SPIRAL RECORDS)、また伊藤志宏(pf)とのデュオ作「Wavenir」(hummock label)を発表。2019年、予てから活動を展開していた林正樹(pf)、西嶋徹(cb)とのFLOWトリオに福盛進也(dr)が参加し、藤本一馬カルテットを始動。フォークロリクな感性と室内楽の持つ静謐さ滲えたコンテンポラリー・ジャズへ昇華。その他、これまで様々なプロジェクトへの参加、また国内および海外まで多数のアーティストと共演。旋律的でリリカルなギター演奏のアプローチ、ときに野生的なダイナミズムまで、その音楽性は高い評価を獲得している。